



全組合員で確認！！ 第3回地本大会成功裡に終了！

横浜地本は第三回定期大会を開催し、この一年間行ってきた運動について総括と、今後一年間の運動方針について全組合員の賛成で確認しました。コロナ禍の感染拡大中ということもあり、感染対策を行った上で開催してきました。

組合員からは労働条件や環境など様々な意見が出されたほか、週刊文春に報じられた「JR東日本 代表取締役 紹興酒30本で社員が救急搬送」について、経営トップが起こした不祥事について『未だに現場で働く社員に対して説明がないこと』『黒字経営に向けて社員が奮闘している中で残念である』など多くの声が出されました。私たちは、労働組合として会社のチェック機能を果たすことを改めて確認しました。

間違えていることは間違えている！
会社に的確に指摘できる組合は私たちだけ！

輸送サービス労組は
組合員のために運動を展開していきます！